

申請書自動交付機の導入について

区では、新庁舎で展開する「書かない」窓口の実現に向けて、申請書自動交付機を導入する。

1 申請書自動交付機の機能

(1) 申請書作成支援機能

来庁時に、申請書自動交付機に接続した読取機にマイナンバーカード又は運転免許証をかざすことで、氏名、性別、住所及び生年月日の4情報（運転免許証の場合は、性別を除く3情報となる。以下同じ。）を読み取り、申請用紙に転記した上で、印刷する。

(2) 申請書事前作成機能（WEBフォーム）

自宅などにおいて、スマートフォンやパソコンなどを活用して、事前申請システムにアクセスし、WEB上の入力フォームに入力した情報を二次元コード化する。二次元コードを来庁時に申請書自動交付機に接続した読取機にかざすことで、事前に入力した内容を読み取り、申請用紙に転記した上で、印刷する。

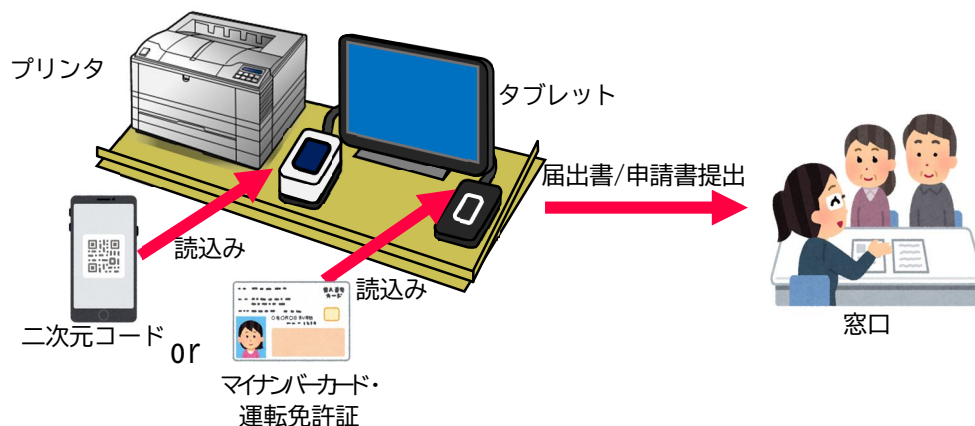
2 多言語の対応

事前申請システムは日本語以外に7言語に対応することで、日本語に不慣れな方の申請書作成の支援を行う。

対応言語：英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ポルトガル語、インドネシア語、スペイン語

3 申請書自動交付機の構成

タブレット（12.3型ワイド）、二次元コードスキャナ、ICカードリーダーライター、プリンタ



4 申請書自動交付機の運用開始日及び設置場所など

設置日：令和5年（2023年）11月1日（水）

設置場所：総合案内前および住民記録係（5番窓口）前

台数：2台

5 利用の流れ

（1）来庁時に申請書自動交付機のみを利用して申請書を作成する場合

用意するもの：マイナンバーカード又は運転免許証

ア 区役所に来庁する。

イ 申請書自動交付機で必要書類を選択（複数可）する。

ウ マイナンバーカード又は運転免許証を申請書自動交付機に読み取る。

エ カード所有者の4情報が印刷された申請書を受け取る。

オ 4情報以外の項目（世帯員情報など）を補記する。

カ 発券機により番号札の交付を受け、窓口で手続を行う。

（2）自宅などでスマートフォン等により二次元コードを発行し申請書を作成する場合

用意するもの：インターネット通信が可能なスマートフォン、パソコン、タブレット

ア WEBフォームに必要事項を入力し、二次元コードを発行する。持ち運びができない端末で作成をした場合は、発行した二次元コードを印刷した上で来庁する。

イ 区役所に来庁する。

ウ 持参した二次元コードを申請書自動交付機に読み取る。

エ 印刷された申請書を受け取る。

オ 発券機により番号札の交付を受け、窓口で手続を行う。

6 対象の手続

No	申請書名	申請書作成支援機能	申請書事前作成機能
1	住民異動届（転入）	○	○
2	住民異動届（転出）	○	○
3	住民異動届（転居）	○	○
4	電子証明書新規／更新申請書 （マイナンバーカード）	○	×
5	返納・廃止・一時停止・暗証番号申請書 （マイナンバーカード）	○	×
6	券面事項記載変更申請書 （マイナンバーカード）	○	×
7	在留期間更新に伴う有効期間変更申請書 （マイナンバーカード）	○	×
8	住民票等交付申請書	○	○
9	外国人の住民票等交付申請書	○	○

No	申請書名	申請書作成支援機能	申請書事前作成機能
10	特別区民税・都民税（住民税） 軽自動車税 証明書交付申請書	○	○
11	印鑑登録証明書交付申請書	○	○
12	戸籍に関する証明書交付申請書	○	○
13	国民健康保険被保険者資格取得・喪失届	○	×
14	国民健康保険被保険者証等再交付申請書	○	×
15	国民健康保険料証明書交付申請書	○	×
16	後期高齢者医療被保険者資格の取得等届書	○	×
17	後期高齢者医療被保険者証等再交付申請書	○	×
18	児童手当認定請求書	○	×
19	子ども医療費助成制度医療証交付申請書	○	×

7 利用者に向けた周知

区報（10月20日号）、ホームページでの周知のほか、待合スペースや記載台付近への案内掲示や職員及び会計年度任用職員による誘導を行う。

また、引越しの多くなる令和6年2月頃に、マイナンバーカード申請案内と併せて区内路線バスへの広告掲出を予定している。